

水害や土砂災害から自らの命、家族の命を守るために！

適時適切な避難を行うために、家族や地域で確認しましょう。

ステップ①

自宅や学校・職場には、どのような危険があるのか確認しましょう。

- 市が作成しているハザードマップや地域防災計画を見て、河川が氾濫した場合には何m浸水してしまうのか、土砂災害が起こりやすい場所ではないか等、自宅や学校・職場等のよく立ち入る場所には、どのような危険があるのか確認しましょう。
- 市が指定している避難場所※1を確認し、そこまでの経路や移動手段について計画しておきましょう。
- ホームページ等で危険性や避難場所の確認ができない場合は、防災安全課までお問い合わせください。



※1 災害種別ごとに異なりますので、ご注意ください。

ステップ②

行政機関から提供される防災情報について確認しましょう。

- 鶴岡市から発令される避難情報等、国や都道府県から提供される防災気象情報には、以下のものがあります。

警戒レベル	避難行動等	避難情報等	発令者
警戒レベル5	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保	市長
~~~~~ 〈警戒レベル4までに必ず避難！〉 ~~~~~			
警戒レベル4	<b>全員避難</b> ※速やかに避難しましょう。移動が困難な場合は、垂直避難等しましょう。	避難指示	市長
警戒レベル3	<b>高齢者等は避難</b> ※避難に時間を要する人（高齢者、障害のある方、乳幼児等）とその支援者は避難を開始しましょう。	高齢者等避難	市長
警戒レベル2	<b>避難行動の確認</b> ※避難場所や経路を再確認しましょう	大雨注意報 洪水注意報	気象庁
警戒レベル1	災害への心構えをしましょう ※最新の気象情報に注意しましょう。	数日中に警報級の大雨の可能性あり	気象庁

高

危険度

低

## ステップ③

### もしもの時に備えて考えておきましょう。

- 例えば、以下のような状況も考えられることから、緊急的な対応について、事前に考えておきましょう。

例1：大雨等により、避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くのより安全と思われる建物（最上階が浸水しない建物、川沿いでない建物等）に移動しましょう。

例2：外出すら危険と思われる場合は、建物内のより安全と思われる部屋（上層階の部屋、山からできるだけ離れた部屋）に移動しましょう。

鶴岡市の洪水等の災害情報

□携帯電話・スマートフォンへのエリアメールの発信

市から警戒レベル3「高齢者等避難」や警戒レベル4「避難指示」等を発令する場合は、エリアメールを発信します。



□鶴岡市のホームページ(安全・安心)

<https://www.city.tsuruoka.lg.jp/anzen/index.html>  
市内の防災情報について掲載しています。



鶴岡市のHP(安全・安心)



□Yahoo!防災速報アプリ

鶴岡市とYahoo!が協定を結び、アプリを入れることで、市からの緊急情報を受けることができます。iOS版、Android版の双方に対応しています。



Yahoo!防災アプリ



□防災行政無線や広報車等

防災無線(スピーカー)や広報車等を使用し、情報をお伝えしています。

□テレビのdボタン

河川情報・雨量情報は、NHKの地上デジタル放送(データ放送)から入手できます。また気象情報や避難情報も見ることができます。(他局でも気象情報を入手できます。)



その他の機関からの防災情報

□山形地方気象台 <http://www.jma-net.go.jp/yamagata/>  
県内の詳細な気象情報を見ることができます

□河川の防災ウェブサイト

・山形県河川・砂防情報

<http://www.kasen.pref.yamagata.jp>  
県内の河川の水位情報等を見ることができ、洪水発生状況等を確認することができます。

・危機管理型水位計情報

<https://k.river.go.jp>  
洪水時に特化した水位計で、平成30年度に新たに市内15か所に設置されたもの。従来の水位計の情報と一緒に見ることができます

□山形県土砂災害警戒システム <https://sabo.pref.yamagata.jp>  
土砂災害の危険度情報を色別に表示。災害の発生の恐れのある地域を見ることができます。



山形地方気象台



山形県  
河川・砂防情報



危機管理型  
水位計情報



山形県土砂災  
害警戒システム